

オンキヨー & パイオニアイノベーションズ株式会社
株式会社グルーヴアーズ ジャパン
株式会社レーベルゲート
株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
オトイ株式会社
株式会社レコチョク

ハイレゾ音源配信6サイト連合企画 【ハイレゾ音源大賞】2017年5月度 大賞候補6作品発表 セクターに GOTCH氏決定

ハイレゾ音源配信サイト「e-onkyo music」、「groovers」、「mora ～WALKMAN®公式ミュージックストア～」、「OTOTOY」、「レコチョク」5社合同企画『ハイレゾ音源大賞』は、今月5月から新たに「mysound」を加え、6サイト連合企画となり、2017年5月度推薦作品を発表しました。

発表された推薦作品は「ターン・アップ・ザ・クワイエット/ダイアナ・クラール」(mora推薦)、「Leave, slowly/Ryu Matsuyama」(mysound推薦)、「WAVES/Yogee New Waves」(OTOTOY推薦)、「OK/RCサクセッション」(レコチョク推薦)、「A Tribute To Art Blakey And The Jazz Messengers/トニー・アレン」(e-onkyo music 推薦)、「アンコール！/渡辺 貞夫」(groovers推薦) の6作品。各サイトが推薦するハイレゾ作品の中からの選出とあって、邦・洋、インスト、名盤などが入り混じったユニークなラインアップとなっており、この推薦作品が『ハイレゾ音源大賞』の5月度候補作品となります。

2017年5月度のセクターには、GOTCH氏が登場。
どの作品が大賞に選出されるのか、5月31日に大賞結果発表となります。

ハイレゾ音源大賞



<http://hi-res-award.com>



<プロフィール>

Gotch (後藤正文 / Masafumi Gotoh)

ASIAN KUNG-FU GENERATIONのボーカル&ギターであり、ほとんどの楽曲の作詞・作曲を手がける。これまでにキューンミュージック(ソニー)から8枚のオリジナル・アルバムを発表。2010年にはレーベル「only in dreams」を発足させ、webサイトも同時に開設。また、新しい時代やこれからの社会など私たちの未来を考える新聞『THE FUTURE TIMES』を編集長として発行するなど、音楽はもちろんブログやTwitterでの社会とコミットした言動でも注目されている。

ソロアルバムに『Can't Be Forever Young』やプロデューサーに元Death Cab for CutieのChris Wallaを迎えバンド録音を行った2ndソロアルバム『Good New Times』を発表。2017年4月には最新シングル『Taxi Driver』を引っさげ、7人バンド編成となるGotch & The Good New Timesとして

JAPAN JAM 2017、VIVA LA ROCK 2017、GREENROOM FESTIVAL '17など数々のイベント/フェスへ出演も決定している。

また著書に『何度でもオールライトと歌え』(ミシマ社)他。

ハイレゾ音源大賞2017年5月度セクター
GOTCH 氏

www.onlyindreams.com

<http://gotch.info/>

◆2017年5月度ハイレゾ音源大賞 候補作品



【mora 推薦作品】

タイトル : 「ターン・アップ・ザ・クワイエット」 (192.0kHz/24bit)
 アーティスト : ダイアナ・クラール
 配信開始日 : 2017年5月5日 (金)
 レーベル : Universal Music LLC
 配信URL : <http://mora.jp/package/43000006/00602557466737/?cpid=hiresaward>

【推薦コメント】

1920、30年代ジャズに傾倒した『Glad Rag Doll』(2012)、POPS/ロックにスポットをあてた『Wallflower』(2015)と、彼女の真骨頂であるジャズ・スタンダードから離れた作品をリリースしてきたシンガー/ピアニストのダイアナ・クラールが、11年ぶりにリリースしたジャズ・スタンダード中心の意欲作。『Quiet Nights』(2009)以来となるジャズ界の重鎮トミー・リビュマとタッグを組んだ、古き良きアメリカン・ソングブックです。ラッセル・マローン、マーク・リボー、クリスティアン・マクブライド他と豪華ゲストを迎えて聴きどころも満載。なかでもトラック11「I'll See You In My Dreams」のスチュアート・ダンカンの伸びやかなフィドル・ソロはハイレゾでより際立ちます。録音は巨匠アル・シュミット。ボーカルや各楽器それぞれの分離が良く、見通しが良いハイレゾらしい音場。スモーキーな真夜中のジャズの雰囲気にもとめあげたダイアナ・クラールの意図も見事に形にしていると感じます。



【mysound 推薦作品】

タイトル : 「Leave, slowly」 (96kHz/24bit)
 アーティスト : Ryu Matsuyama
 配信開始日 : 2017年5月17日 (水)
 レーベル : PCI MUSIC
 配信URL : <http://ymh.jp/ryumatsuyama>

【推薦コメント】

ジャンルも国籍も超えた、ピアノ・スリーピース・バンド Ryu Matsuyama。高い技術に裏付けされた演奏表現、繊細でありながらも心の奥を熱く揺さぶる楽曲群が秀逸！目をつぶれば、情景が描き出され、音楽が旅へと誘ってくれることでしょう。



【OTOTOY 推薦作品】

タイトル : 「WAVES」 (48kHz/24bit)
 アーティスト : Yogee New Waves
 配信開始日 : 2017年5月17日 (水)
 レーベル : Roman Label / bayon production
 配信URL : http://ototoy.jp/_default/p/75126

【推薦コメント】

1st『PARAISO』で高い評価を受けたのち、メンバーの脱退や加入などを経て、ついにYogee New Wavesが2ndアルバム『WAVES』を完成させた。約2年半振りのフル・アルバムは、そう、とにかく2017年の夏、この国のインディ・ロックを象徴するアルバムのひとつになるだろう。これまでシングル・カットされてきた楽曲も含めて、全曲捨て曲なしの11曲が詰まったアルバムだ

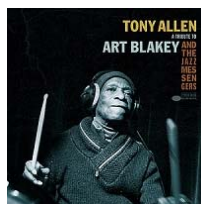


【レコチョク 推薦作品】

タイトル : 「OK」 (96kHz/24bit)
 アーティスト : RCサクセション
 配信開始日 : 2017年5月3日 (水)
 レーベル : Universal Music LLC
 配信URL : <http://recochoku.jp/album/A1006910315/>

【推薦コメント】

1983年ハワイで録音されたRCサクセション中期の傑作。ビンテージ海外機材で録音されたこの作品のアナログマスターは、デジタル録音のように周波数やビットレートに限界がなく、ハイレゾ素材にはまさに最適。そのマスターからリマスターされたハイレゾは、力強い芯があるのに耳当たりが心地良い。さらに、リアルなヴォーカルとザクとしたギター、ふくよかで締まったベースとドラムが生み出す立体的な定位感は、まるで高音質レコードのようだ。このハイレゾ、清志郎にも聴いてほしかった…。



【e-onkyo music 推薦作品】

タイトル : 「A Tribute To Art Blakey And The Jazz Messengers」 (96kHz/24bit)
 アーティスト : トニー・アレン
 配信開始日 : 2017年5月19日 (金)
 レーベル : Universal Music LLC
 配信URL : <http://www.e-onkyo.com/music/album/uml00602557443974/>

【推薦コメント】

アフロビートの神様、フェラ・クティのドラマーとして、60年代から活動を続けるトニー・アレンが、自身に多大な影響を与えたと語る偉大なジャズ・ドラマー、アート・ブレイキーに捧げるアルバムを完成させた。アート・ブレイキーの代表曲“Moanin'”、“Night In Tunisia”などジャズの名曲が、トニー・アレンのファンキーなアフロビートで生まれ変わります。尚、今作はトニー・アレン含む8ピース・バンドが、SONY MCI-JH24アナログ・マルチトラック・レコーダーを使用して2インチ・テープに一発録音にて収録。そのブツというサウンドにも注目です。



【groovers推薦作品】

タイトル : 「アンコール！」 (96kHz/24bit)
アーティスト : 渡辺 貞夫
配信開始日 : 2017年5月24日 (水)
レーベル : JVC
配信URL : <http://www.groovers.co.jp/mqs/album/detail/LOT612K>

【推薦コメント】

1980年「渡辺貞夫リサイタル・アット・武道館」と題し、日本人ジャズ・ミュージシャンとしては初めて日本武道館でコンサートを行った渡辺貞夫が、2016年12月渋谷オーチャードホールで36年ぶりに、70年代後半から80年代前半にかけて数々の渡辺貞夫のアルバムをプロデュースしてきた巨匠デイヴ・グリーンシンと再演したライブ・アルバム。

参加ミュージシャンにはデイヴ・グリーンシンをはじめ、80年代よりフュージョン・シーンで人気を博したイエロージャケッツの中心人物ラッセル・フェンランデにロベン・フォード、村田陽一を中心とする日本を代表するホーン・プレイヤーによるビッグバンドなどが参加。

フュージョン全盛期であった80年代のあの雰囲気、エネルギーに満ちたメロウ、そしてソフティスケートされたサウンドの数々が、当時のようにスリリングなライブ演奏そのままに、臨場感溢れるハイレゾ・サウンドで堪能できるアルバム。

<各サイトの説明>



「e-onkyo music」は2005年8月に開設された、国内最大級の楽曲数を誇るハイレゾ音源配信サイトです。国内外トップ・アーティストの音源を全ての音楽ジャンルにわたって多数取り揃え、また昨今話題のDSD音源、さらにはサラウンド音源も取り扱うなど、多種多様な音源を配信しています。オーディオ機器のセッティング・サポートも行っておりハイレゾをこれから始める方にも安心してご利用いただけます。

【URL】<http://www.e-onkyo.com/>



「groovers」は、世界で初めてポータブル・デジタル音楽プレイヤーの普及に成功し、現在は究極のハイレゾ対応デジタルオーディオ・ブランドAstell&Kernを展開するHi-Fi音響機器製造メーカーIRIVER LIMITEDが、世界市場へと発信するハイレゾ音源配信サービスです。音楽を通じて新しいライフスタイルをご提案し、皆様のハイクオリティな音楽生活に貢献することを目指しております。今後、さらに幅広いジャンルの音源をご用意し、より多くの方々にご満足いただけるサービスを提供してまいります。

【URL】<http://www.groovers.co.jp>



「mora ～WALKMAN®公式ミュージックストア～」は、2000年4月に世界で初めてレコード会社運営の音楽配信サービス開設し、国内最大級の高音質の音楽配信サイトです。最新ヒット曲から邦楽、洋楽の名盤、アニメ他、ハイレゾまで充実のラインナップ。2013年10月からハイレゾ音源配信開始、豊富な決済方法でパソコン、スマホ（Android/iPhone）等から簡単に購入、再生ができます。

【URL】<http://mora.jp/>



「mysound」は、ヤマハが運営するスマートフォン向け音楽配信サービスです。音楽や楽器の魅力を再発見できる独自記事、アーティストと連携した独自のハイレゾ音源配信、ライブと連動したハイレゾ体験会の実施などを通じ、音楽ファンに寄り添いながら新しい愉しさを発見できるサービスを提供してまいります。

【URL】 <http://mysound.jp/>

OTOTOY

「OTOTOY」は、読んで、聴いて、買えるミュージック・ダウンロード・サイト。こだわりのアーティストのインタビューやレビュー等の記事が満載。また、ほとんどの音源の試聴が可能。購入可能なファイル形式は、MP3、AAC、WAV、FLAC、ALAC、そしてDSD(Direct Stream Digital)をご用意。様々な属性の音楽ライターやアーティスト自身が関わり、リアルなミュージック・シーンをお伝えします。2009年6月よりクラムボンの楽曲をハイレゾで配信。ポップミュージック・シーンにハイレゾの波がやってくる潮流を作りました。

【URL】<http://ototoy.jp/top/>



「アルバムスマート購入」機能でアルバムをお得に購入することができる音楽配信サイト「レコチョク」。お支払いには「楽天スーパーポイント」「Tポイント」「Pontaポイント」もご利用いただけます。購入したハイレゾ音源は無料再ダウンロードをサポートしているので安心。邦楽、洋楽、アニソン、K-POPなど、最新曲から名盤まで豊富なハイレゾ音源を、お得に安心して楽しみいただけます。

【URL】<http://recochoku.jp/>

協賛：エニーミュージック株式会社



<ハイレゾ音源とは>

「ハイレゾ音源」とは、従来のCD を超える情報量を持つ高音質音源。従来の圧縮音源では十分に伝えきれなかった楽器や声の生々しさや艶、ライブ会場の空気感や臨場感などのディテールに触れることで、音楽をより感動的に体感することが可能です。

※ WALKMAN®、ウォークマン®、およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ 「mora」およびモーラの名称、ロゴは、株式会社レーベルゲートの登録商標です。

※ その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。